２０１４年 ６月号（№２４）

熊本県救護施設協議会

熊 救 協

http://kumakyukyo.sakura.ne.jp

ごあいさつ

熊本県救護施設協議会会長　藤本　和彦

みなさま今日は、かねてより、各救護施設の運営には、ご支援、ご協力を賜り有難うございます。紙上からではありますが、心より御礼を申し上げます。

さて、国に置かれましては、近年、生活保護世帯や生活困窮者が増大していますので、「生活保護法」の見直しと共に、「生活困窮者自立支援法（平成２５年１２月１３日公布、２７年４月１日施行）」を制定されました。

ところで、救護施設は、生活保護者の方で、在宅で生活できない障害者などを、永年お世話して来た歴史があり、どう考えても、生活困窮者の支援の問題に最も近い施設は、救護施設であり、救護施設には、支援に必要な種々のノウハウも蓄積されているはずであります。

そこで、このような国の制度改革の動きに呼応し、救護施設の全国組織である「全国救護施設協議会（全救協）」では、平成２５年４月に「救護施設が取り組む生活困窮者支援の行動指針」を策定し、その中で、各救護施設が取り組むべき「行動指針」が示されました。

今、各施設においては、この指針に示されたさまざまな事業、特に、国の事業として既に制度化された事業であります①居宅生活訓練事業、②保護施設通所事業、③一時入所事業等を立ち上げ始めたところであります。

県を始め各福祉事務所のみなさんのご理解とご支援をお願い申し上げます。

～地域貢献事業への取り組み～　天草園編

★天草園杯グラウンドゴルフ大会の開催

天草園では、スポーツ大会の開催、マイクロバスや備品の貸出、地域行事への職員派遣、ボランティア活動(清掃奉仕作業)等の地域貢献活動に取り組んでいます。今回は、天草園杯グラウンドゴルフ大会について紹介させて頂きます。

グラウンドゴルフ大会については、年間２つの大会を主催しています。１つは１３年前より、天草園のある地区を対象に地域グラウンドゴルフ愛好者・小学生・利用者の約８０名近くの交流事業として取り組んでいます。もう一つは、近年とても盛んになって来た状況を受け、地域を広げ河浦町全体を対象とし、約２００名前後の大会を４年前より実施しています。

去る５月２７日に河浦町を対象とした今年度の大会を実施、１９１名の参加を頂き盛会の中に終了することが出来ました。参加者からは、「天草園の大会はとても楽しみ、上位入賞のレプリカが欲しい・・・」という声や、地区内の大会においては「他の大会には出なくても、天草園の大会には絶対に出たい・・・」等と楽しみにして頂いている地域の声を沢山聞き、とてもありがたく思っています。４年後の天草園開設５０周年度の大会については、利用者や地域の方にもっと喜んで頂けるように、特別な大会を計画したいと思っております。このような交流事業を通じて、地域内で生活する利用者の理解を深めて頂くことにより、更に心配し見守って頂けることで、利用者の地域生活における安全性や日常生活における交流等の生活環境も高まります。

今後も地域の様々なニーズに応えながら、社会福祉施設として色々な面での地域貢献活動に積極的に取り組み、利用者・地域より本当に必要とされ喜んで頂ける施設運営に努めていきたいと思います。

施　設　名	施設長名	所　在　地	定員	開設年月日	電話番号
友愛会銀杏寮	本 山　雅 徳	熊本市西区春日5丁目17番36号	６０	S35. 12. 1	096-352-6602
しらがね寮	前　田　洋	球磨郡あさぎり町上西835-2	５０	S43. 4. 1	0966-45-6668
天　草　園	三宅　栄一郎	天草市河浦町宮野河内3662-2	７０	S43. 12. 10	0969-78-0053
菊　池　園	福 原　孝 明	菊池市泗水町吉富17-1	５０	S47. 10. 11	0968-38-2956
野 坂 の 浦 荘	永 山　恵 一	葦北郡芦北町大字田浦町358-2	５０	S55. 5. 1	0966-87-2277
真　和　館	藤 本　和 彦	阿蘇郡西原村大字鳥子3072	５０	H18. 4. 28	096-279-1121
千　草　寮	片 山　辰 己	八代市千丁町太牟田2618	５０	H21. 4. 1	0965-46-0032

役職員名簿

役職名	職名	氏名	施設名
会　長	施設長	藤本　和彦	真和館
副会長	施設長	永山　恵一	野坂の浦荘
監　事	施設長	片山　辰己	千草寮
事務局	事務員	平畑　佳朗	真和館

事業検討委員会

役職名	職名	氏名	施設名
委員長	施設長	福原　孝明	菊池園
副委員長	生活支援員	松中　直人	天草園
委　員	介護スタッフ	沼田　彩乃	銀杏寮
〃	生活支援員	前 川　真	千草寮
〃	介護支援員	原口　洋宇	野坂の浦荘
〃	介護職員	小田　敏宏	しらがね寮
〃	介護職員	森田　良治	真和館

研修検討委員会

役職名	職名	氏名	施設名
委員長	施設長	前 田　洋	しらがね寮
副委員長	生活支援員	蒔 本　健 作	天草園
委　員	介護スタッフ	中 村きよみ	銀杏寮
〃	介護支援員	津 田　幸 代	菊池園
〃	介護支援員	山 口　光 明	千草寮
〃	介護支援員	横 尾ひとみ	野坂の浦荘
〃	介護職員	外 村　優 樹	真和館

調査・研究委員会

役職名	職名	氏名	施設名
委員長	副施設長	三宅　浩徳	天草園
副委員長	指導員	今池　有香	真和館
委　員	介護支援員	嶋田美奈子	野坂の浦荘
〃	介護スタッフ	杉本健一郎	銀杏寮
〃	介護支援員	奥村　恵子	千草寮
〃	介護職員	田 原　茂	しらがね寮
〃	生活支援員	中島　里美	菊池園

新任職員紹介

銀杏寮
相談員　森野　貴惠

しらがね寮
介護職員　岡田　哲郎
介護職員　相良　裕二

千草寮
副施設長　片山　博之

真和館
指導員　村崎　丈子
介護職員　藤本　要一

野坂の浦荘
指導員　永山　博久
事務員　古谷　信子
介護支援員　元村　瀬里奈
介護支援員　倉本　恵子
調理員　上野　理恵
調理員　髙野　由紀子

熊救協 2014　６月号（№２４）　編集後記

千草寮で仕事に就き、早や６年目を迎えました。どこの施設も同じだと思いますが、高齢化で介助が必要な方々も増える中、自分自身まだまだ日々努力が必要だと実感しており、気合を入れて今後に役立てていける様頑張っていきたいと思っております。また、皆様方のご指導宜しくお願いいたします。≪熊救協調研委員：奥村恵子（千草寮）≫

編集：熊本県救護施設協議会　調査・研究委員会
発行：熊本県救護施設協議会

事務局：〒861-2401　熊本県阿蘇郡西原村大字鳥子3072番地
真和館　TEL（096）279-1121
FAX（096）279-1122

事業検討委員会

【平成２５年度事業報告】

昨年５月２３日、熊本市東区の「パークドーム熊本」でスポーツ交流会を開催した。交流会は１２時３０分から、グラウンドゴルフ（１６班：８４名参加）、ニチレクボール（１８チーム参加）、輪投げ（７チーム：３７名参加）をそれぞれのパートで一斉にスタートし、終始和やかな雰囲気の中で参加者同士の交流の輪が広がっていった。参加人員は来賓や施設関係者等を含めて約２４０名で、全体的に充実感が漂う大変有意義な交流会となった。

■事業検討委員会

第１回　平成２５年５月１７日　Ｈ２５年度交流会最終打ち合わせ
第２回　平成２５年６月２８日　交流会の総括と今後の交流会の在り方検討
第３回　平成２６年１月３１日　Ｈ２６年度交流会等の事業実施計画について

【平成２６年度事業計画】

■救護施設交流会　開催日：平成２６年５月２２日（木）
会　場：パークドーム熊本（熊本市東区）
内　容：スポーツ交流会（グラウンドゴルフ、ニチレクボール、輪投げ）

■事業検討委員会

第１回　平成２６年５月　Ｈ２６年度交流会最終打ち合わせ
第２回　平成２６年６月　交流会の総括と今後の交流会の在り方検討
第３回　平成２７年２月　Ｈ２７年度交流会等の事業実施計画について

研修委員会

【平成25年度事業報告】

■職員研修会

第1回研修会　平成25年6月20日（木）開催。　場所：天草園地域交流多目的ホール
内容：午前は、天草園視察研修、午後は職種別によるグループ討議を行った。
第2回研修会　平成25年10月23日（水）　くまもと県民交流館パレア
テーマ：「こころの病気（精神障害）に関する研修会」
・行政説明　県健康福祉部長寿社会局　社会福祉課　参事　澤村知春様
・講話「アルコール依存症の人達と一緒に」　講師　島根県断酒新生会理事長　杉浦勝栄先生
・講話「アルコール依存症からの回復～飲まないで生きる～」
　講師　ＮＰＯ法人ジャパンマックみのわマック元施設長　山本晋一先生
・ＡＡモデルミーティング「回復への希望」　主催：ＡＡ九州沖縄地域委員会
・講話「アルコールの害とアルコール依存症について」　講師　森口病院院長　森口　進先生

■研修委員会

①平成25年4月18日　天草園　②平成25年7月25日　菊池園　③ 平成26年1月23日　千草寮

【平成26年度事業計画】

環境変革に伴う時代のニーズに応えるため、職員の意識改革並びに職員資質の向上に重点を置き、利用者支援研修を主体的に実施することで、専門職としての資質の向上を図る。

■職員研修会

第1回　平成26年6月19日（木）　西原村構造改善センター
　職種別グループ討議、真和館視察研修及び居宅生活訓練事業等に関する説明と質疑応答
第2回　平成26年10月29日（水）　くまもと県民交流館パレア
　こころの病気（精神障害）に関する研修会（第5回熊救協・九救協合同研修会）
　・研修内容　森　実恵（当事者）様からの講話、精神科医師からの講話、
　専門職（PSW）等からの講話　等

■研修委員会

平成26年4月17日（木）　しらがね寮　平成26年7月24日（木）　野坂の浦荘
平成27年1月22日（木）　銀杏寮

調査・研究委員会

【平成25年度事業報告】

■委員会の開催
第1回：平成25年 4月11日（木）（千草寮）
第2回：平成25年10月25日（金）（銀杏寮）
第3回：平成26年 2月 7日（金）（銀杏寮）

■熊救協広報誌の発行
熊救協第22号（7月発行）　送付先⇒134カ所195部
熊救協第23号（1月発行）　送付先⇒134カ所195部

■熊救協ホームページの更新
平成25年 6月21日　熊救協役員名簿、事務局、各施設概要等の更新
平成26年 3月10日　熊救協広報誌バックナンバー第22号、23号の追加

■救護施設利用者サービスに関するアンケート調査の実施・集計・分析
※アンケート調査票の返信は170通で、男女の内訳は男性93通、女性60通、未回答17通であった。

【平成26年度事業計画】

■委員の開催　4月（千草寮）　10月（野坂の浦荘）　2月（銀杏寮）
■熊救協広報誌の発行　第24号（6月発行）　第25号（1月発行）
■熊救協ホームページの更新
・熊救協基本方針の更新・熊救協役員名簿等の更新・各施設利用者状況等の更新
■救護施設利用者サービスに関するアンケート調査結果の分析継続

平成２６年度救護施設交流会～ｉｎパークドーム熊本～

去る５月２２日、熊本市のパークドームにて、平成２６年度の救護施設交流会が開催されました。県下７施設の利用者・職員、来賓として熊本県や県・市の福祉事務所、大会ボランティアとして熊本県グラウンドゴルフ協会の皆さんを含めて、総勢２２９名の方に参加頂き、たいへん盛会のうちに開催することが出来ました。これも一重に、参加して頂いた利用者、来賓・ボランティアの皆様方のご協力の賜物であり、改めて厚くお礼申し上げます。特に、熊本県グラウンドゴルフ協会の皆様方には、コース準備、進行、記録の全てにおいてご協力を頂き、スムーズな競技の進行を支えて頂き、大変ありがとうございました。　今年度も、昨年度同様に利用者の要望の多かったグラウンドゴルフ及びニチレクボールに、参加しやすい輪投げの３競技の交流会となりました。パークドームでの大会は天候を心配する必要がなく、これまでも利用者の皆様が慣れ親しんできた会場であったことから、練習の成果が十分に発揮し易い雰囲気であり、大会の一番の目的である親睦も十分に深まったのではないかと思います。　グラウンドゴルフには利用者・来賓で76名エントリー。16ホールにおいての個人戦が行われ、35のハイスコアで菊池園の利用者が優勝されました。福祉事務所の方とも普段にはない交流が図られ、有意義な時間を過ごして頂いたと思います。

又、ニチレクボールは、利用者チーム18・来賓チーム2・施設長チーム1の計21チームが参戦。

予選リーグより、優勢が投球ごとにかわり最後まで目の離せない試合展開で、周りで観戦している利用者さん・職員の歓声を後押しに白熱した試合が繰り広げられ、見事に真和館Ａチームが優勝されました。来賓チームも初めて挑戦される方もおられる中で、投げるごとに感覚をつかまれ接戦を演じ頂き、競技を盛り上げて頂きました。　輪投げには、利用者32名が参加。施設対抗団体戦で、熱戦が繰り広げられ、天草園チームが91.6点(1人5輪10投、施設参加人数の平均点)で見事優勝されました。上位3チームが1点差の中でという大変、均衡したものでした。　このように県下7施設が一同に会して行う行事は、この救護施設交流会のみです。各施設高齢化・重度化により、年々参加人数は減少傾向にありますが、今後も主役である利用者の皆様の希望を出来る限り取り入れた内容の交流会を計画し、参加頂いた皆様に楽しんで頂ける大会になるように工夫していきたいと思います。　関係各位の皆様方には、これからも色々な面においてお世話になることが多々あるかと思いますが、利用者を中心とした救護施設の活動に深いご理解を頂き、さらなるご指導・ご支援を頂ければ幸いです。また、講評の際にもありましたが、今大会にご参加頂いた皆様が来年度も元気に参加いただけるよう期待いたしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。